

III 研究部のあゆみ

1 研究主題・副題

生涯にわたり、仲間とともに主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方
～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～

2 研究の視点

- (1) 運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる学習過程の工夫
- (2) 指導と評価の一体化を推進する評価活動の工夫
- (3) 体力の向上を図るための体育科学習を含めた教育活動の在り方

3 研究の内容

- (1) 主体的・対話的で深い学びを促すための手立ての工夫
- (2) 指導と評価の一体化を推進する評価活動の工夫
- (3) 体力の向上を図るための資料や場、単元指導計画の工夫

【授業者】
 5年 陸上運動:ハードル走
 本郷小学校 西山 大地 教諭
 6年 器械運動:マット運動
 住吉小学校 東 貴秋 教諭
 6年 体づくり運動:体力を高める運動
 大宮小学校 緒方 和大 教諭

4 研究の組織

- (1) 全体研究・・・理論の共通理解 等
- (2) 班別研究

研究班	具体的な取組	研究内容との関連
器械運動班	器械運動(6年生)の指導案等資料の作成、研究授業の実施	(1)(2)
表現運動班	表現運動指導のための資料作成	(3)
ボール運動班	ゴール型(サッカー)のミニゲーム集作成	(3)
陸上運動班	陸上運動(5年生)の指導案等資料の作成、研究授業の実施	(1)(2)
保健班	保健指導のための資料作成 (養護教諭部会との連携)	(3)
体づくり運動班	体づくり運動(6年生)の指導案等資料の作成、研究授業の実施	(1)(2)
HP(ホームページ)班	宮崎市小体連ホームページの更新 (情報の提供)	(1)(2)(3)

5 研究の実際

- (1) 主体的・対話的で深い学びを促すための手立ての工夫

① キーワードの提示

児童の主体的・対話的な学びを促すために、単元を貫くキーワードの提示を行った。【写真1】児童は、キーワードを使って活動を見通したり振り返ったりすることができ、主体的に対話を行い、深い学びにつなげることができた。

キーワードの例【体づくり運動 (体力を高める運動)】
タイミング バランス 力の調整 リズム



【写真1】キーワードの提示

② 対話の必然性を生み出す活動の設定

対話の必然性を生み出すために、グループによる活動を取り入れた。【写真2】は、集団マットに取り組む児童の様子である。グループの動きをよりよいものにするために、児童は教え合ったり、アイデアを出し合ったりして、積極的に対話を行うことができていた。



【写真2】集団マットにおける対話

③ 学習環境の整備

主体的・対話的で深い学びを促すために、学習環境の整備を行った。

【写真3】は、ホワイトボードを使って集団マットの計画を立てている児童の様子である。この他にも、意図的なグループ編成、技のポイントが示された掲示物などを活用し、児童の主体的・対話的な活動を促すようにした。



【写真3】 ホワイトボードの活用

(2) 指導と評価の一体化を推進する評価活動の工夫

① 学習カードの活用

指導と評価の一体化を推進するために、学習カードの活用を行った。【資料1】は、陸上運動（ハードル走）の指導において活用した学習カードである。児童に毎時間の目標を設定させ、その目標をグループで共有し、活動に取り組みさせた。活動後は、目標の達成度を評価し、次時へつなげさせるようにした。

		第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	第6時
本時のめあて		学習の進め方を確認しよう	3歩のリズムをつかもう	インターバルを見つげよう	踏み位置と着地位置の関係を見つげよう	ふり上げ足とぬき足の形を身に付けよう	自分に合った練習方法を考えよう
自分の振り返り	目標タイム
	インターバル	m	m	m	m	m	m
	意識するポイント						
4人の振り返りシート	40mHタイム
	40mH-40m
	接近度得点	点	点	点	点	点	点
	めあての達成	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C
	体育の楽しさ	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C
自分の課題							

【資料1】 陸上運動(ハードル走)で活用した学習カード

② モデリング

本時のポイントとなる動きを紹介し、全体に広げた。このことにより、児童はポイントを意識しながらその時間のねらいに沿った動きを行うようになった。

(3) 体力の向上を図るための資料や場、単元指導計画の工夫

① 資料の収集、整理と情報の共有化

養護教諭部会と連携し、保健学習に関する資料を一覧表にまとめた。【資料2】また、この資料を宮崎市小体連ホームページに掲載し、情報の共有化を図った。

保健学習に関する資料一覧表

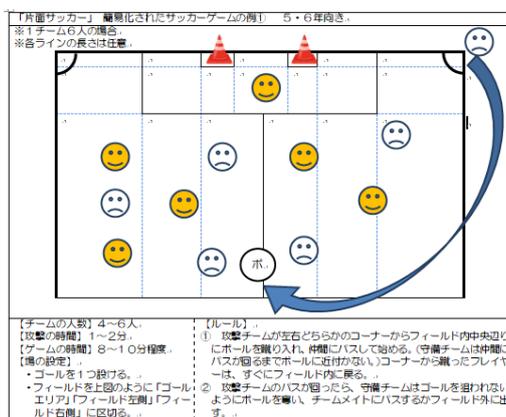
学校名	学年	タイトル	内容等	種別(写真、DVD、掲示資料、書籍等)
広瀬小学校	4年	いのちのはじまりと成長		掲示資料
	6年	エイズ教育セット		掲示資料
	4年	胎児の成長と養生		掲示資料
	4年	赤ちゃん人形(3体)		人形(3体)
	5・6年	性教育 大船のはたらきとところ(2セット)		掲示資料
	5・6年	新しい保健(高学年) 集団セット(平成4~7年)		掲示資料(集団)
	6年	薬物ってなに?		掲示資料
	3年	歯の構造と大型歯ブラシ(3セット)		模型
	3年	なんでも食べる元気なまあるみ(食育)		エプロンシアター
	3年	はやおき はやなで 元気な子		DVD、棋碁書
	6年	今から始める喫煙防止教育		DVD
	5年	子どもを事故・事故災害から守るためにできることは		DVD
	5年	新中庭について(環境書)		DVD3枚
3・4年	けんごうな生活(3・4年生の保健学習の補助資料)		DVD、プレゼンテーション(養護部会自作)	

【資料2】 保健学習に関する資料一覧表

② 指導計画の作成

ボール運動(ゴール型)のミニゲーム集【資料3】、表現運動の活動事例集【資料4】を作成した。

「誰でもすぐに使える資料」を共有することにより、児童の体力の向上を図った。



【資料3】 ボール運動(ゴール型)ミニゲーム集



【資料4】 表現運動の活動事例集

6 研究の成果と課題

(1) 成果

- 視点1については、上記のような具体的な取組を行ったことにより、児童の主体的・対話的で深い学びにつなげることができた。
- 視点2については、学習カードの活用などにより、指導と評価の一体化を推進することができた。
- 視点3については、具体的な資料を共有したことにより、全体的な指導力の向上につなげることができた。

(2) 課題

- 今年度の取組を他領域、他学年に広げていきたい。